


2019（令和元）年度 研究サマリー

研究会名称	日本女性腎臓病医の会	
代表者所属	京都華頂大学	
代表者氏名	武曾恵理	
<p>研究事業 女性腎臓医の活力を社会貢献事業、およびキャリア支援事業を通じて押し上げることで、豊かな腎臓病医療の実現に貢献出来ることを検証する。</p>		
<p>研究実績 今年度は、以下の項目について今後の事業推進のインフラ整備を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 新たな世話人の任命と役割分担の充実、業務分担を明確化。 世話人は日本全国から 27 人。顧問 3 人。会計監査 1 人の体制となった。 ・ 広報（HP を中心とする）の刷新。 ・ 安定した財政基盤のための支援策の具体化。 <p>1. 総会開催 第 17 回 JSWN 総会（2019 年度）担当世話人：名古屋第二赤十字病院腎臓内科部長 武田朝美</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日時：2019 年 6 月 21 日（金） ・ 開催場所：名古屋：サイプレスガーデンホテル パルティール 参加人数：42 名 ・ 地域活動報告 以下のエリアから：北海道、東北、関東、東海、近畿、中国、四国、九州・沖縄 ・ JSWN 研究活動奨励賞報告／講演 2017 年度受賞者経過報告 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小林 麻美子 先生（福井大学医学部附属病院 腎臓内科） 「G 蛋白共役型受容体：GPR41、GPR43 を介した短鎖脂肪酸の慢性腎臓病への治療応用」 ・ 遠藤 知美 先生（北野病院 腎泌尿器センター 腎臓内科） 「我が国における腎障害を有する ANCA 関連血管炎患者の、長期的腎予後予測に有用な組織学的パラメーターの評価と、これに寄与するサイトカインの検討」 2018 年度受賞者講演 <ul style="list-style-type: none"> ・ 松本 あゆみ 先生（大阪大学大学院医学系研究科 腎臓内科学） 「Artificial Intelligence による腎生検組織評価法の確立」 ・ 大島 恵 先生（金沢大学 腎臓内科学） 「糖尿病性腎臓病における新規サロゲートエンドポイントの確立と国際比較」 ・ 特別講演 小川 弥生 先生（北海道腎病理センター） 「腎疾患治療における病理と臨床の連携」 <p>2. 地域活動への共催 ・ 第 2 回九州・沖縄女性腎臓病医の会学術講演会：令和元年 8 月 18 日（日）TKP 博多駅前シティセンター</p> <p>3. 研究活動奨励事業 JSWN2019 年度研究活動奨励賞決定</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎部門：村越 真紀 順天堂大学 医学部腎臓内科 「糖尿病性腎症の発症・進展における炎症制御因子としての Progranulin の役割」 ・ 臨床部門：蒲澤 佳子 新潟大学大学院 医歯学総合研究科 健康増進医学講座 「慢性腎臓病におけるカリウムの役割の解明-保護因子としての可能性を探る」 		
<p>研究成果：上記の各活動を JSWN の HP に掲載中 http://www.pcworks.jp/jswn/activity.htm</p>		